

東映ツークン研究所特別講座

開催決定

参加
無料

制作現場のプロから学ぶ特別講座

開催日時

第1回 2025.12.6.Sat. 10:00～13:00

第2回 2026.1.24.Sat. 10:00～13:00

※各回同一内容です。

内容

■ 10:00～10:45 会社概要、制作現場に関する講義・講演

■ 10:55～13:00 参加者の作品講評※1

➤ 講評可能作品：**デジタル作品**（アート、映像、ゲーム 等※2）

※1 参加者の作品講評は、他の参加者にも公開して行います。

※2 プログラミングを除く。

定員

各回**20名**程度（申込者多数の場合は抽選を行います。）

対象者

- 満16歳～25歳（2026年3月末時点）
- 自身の作成したデジタル作品への講評を希望する方
- 制作意欲があり、熱意のある方
- 群馬県出身者・居住者に限りません。

会場

TUMO Gunma（Gメッセ群馬内）

講師

東映ツークン研究所テクニカルディレクター
三鬼 健也

2003年から3DCGアニメーターとして数々のプロジェクトに取り組む。
モーションキャプチャーとフェイシャルキャプチャーにおいて国内最大規模
のチームを率いるテクニカルディレクターとして映像業界で高い評価を得ている。
関わった作品は人気映画、アニメ、ゲームなど多数。
クリエイターの要望に高い技術力と提案で応えるスタイルが特徴。
代表作『SLAM DUNK Talkin'to the Rim』ではディレクター兼プランナーを担い、情熱とこだわりを存分に発揮している。



その他

- 講座当日は作品を数点ご持参ください。
- 応募方法や講座の詳細は群馬県HPをご覧ください。



▼東映ツークン研究所 ご紹介▼

“ZUKUN（ツークン）”とは、ドイツ語の「未来」を意味する“Zukunft”から創られた言葉です。
東映株式会社の研究機関としての役割を持つツークン研究所。
CG/VFX/ポストプロダクションだけでなく、プリプロダクション、プロダクションパートとしても活動しています。
ツークン研究所は、映像文化にデジタル技術を取り入れることで、どのような未来が生まれるかを追求し、実践的に制作に活かしてきました。近年では多様化した新しい形のコンテンツにも積極的にチャレンジしています。
『コンテンツの未来をデザインする』それがツークン研究所のミッションです。



東映ツークン研究所
TOEI ZUKUN LABORATORY